

【22_095/技術系メルマガ】『損切り / 利確』を決める難しさの原因と対策

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

先々週末辺りにメルマガでお送りした『損切り / 利確』は“基準”を設けて決めよう

という話について

「言いたい事は何となくわかった。でもやっぱり利確って損切りよりも決めづらい問題、どうにも解決が難しそうです」

というメールをある方から貰いました。

この辺は、もう「決めごと」とか「手法的なルール」といった括りで議論するのは限界があると感じたので

今回は『利確の難しさ』について、もう少し踏み込んでメカニズムを言語化し、対策に繋げていきたいと思います。

その為の足掛かりとして、昨日のモーニングライブで先行テーマとして少し話をさせてもらったので

そのリンクも載せておきますね。

▼モーニングライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/V1kX3NJJkx0>

□
└■ そんなこといったって、利確後に伸びたらやっぱり悔しいじゃん！！
└──────────

モーニングライブでは、『損切り』はチャート上から基準を決められるので比較的きめやすい。

一方『利確』は、相場の不確実性に左右される所があるので、自分で『決める基準』を設けないといけない分難しくなる

という話をしました。

そして、ライブの中では言及しきれなかった点として
「利確は“欲”と直結しやすい分、判断に迷いが生じやすい」という問題があります。

みんなが利確に悩む根本的な原因というのは、何処まで行っても利益を得ることに
『満足』を求めてしまっていることにあるのではないかと考えています。

満足というのは言い換えれば「これだけ(利益が)とれていればもういいだろう」
という自分の感情的裁量によって決められるところが大きいですが。。

では実際「どれだけ利を得られればあなたは“満足”しますか？」と聞かれて
「これくらいです」とハッキリ答えられる人は少ないと思います。

逆に、リスクリワードの概念・考え方を腑に落としている人であれば
仮に迷いながらであったとしても、そこに基準を求めようとする所までは行けるはずです。

ここまで考えが行き着いてれば、もうイイ線きてます(笑)

結局、値動きの先を「あてる」事は出来ないという前提で物事を考えるならば
『自分で決めた位置』で利確した後に、更に値が伸びてしまうという事は
アタリマエに起こり得る事 として受容出来るマインドを備えることが大事になります。

そこを何とかしようとするのは、結局自分の都合を相場に押し付けるようなものなので
大抵うまくはいきません。

トレードにおける立ち回りの意識として、「なんとかうまくやってやろう」などと考えるのではなく
『先の事は分からないから、決めた通りの事を繰り返す』
そんな感じで取り組むための、信頼できる『型』作りを意識していきたいですね。